

「アナマリア先生、教育・愛・人生を語る - タンゴの国から17年」



**日時：2008年5月9日 (金)
PM7:00~PM9:00頃**
場所：中央公民館 4-1会議室
発題者：アナマリアさん
(在松本アルゼンチン人)

主催：中信多文化共生ネットワーク (CTN)
共催：松本中央公民館

中信多文化ネットワークの学習会「世界のひとと創る地域の会」では、外国由来の子の教育を3回シリーズで取り上げます。在住外国人問題は、労働、社会保障、ビザなど多岐にわたりますが、将来、日本社会に暮らす外国由来の子どもの教育は非常に深刻なものがあります。学校にろくにいかず、そのまま親と同じ不安定な職業に就く子ども。学校に入っても日本語は分からない、なじめない、そして学力がつかず、進路で厳しい選択を迫られ、低所得層・不安定層になっていきます。このシリーズでは外国由来の子どもの教育の現状をお伝えし、どうしてこうなのか？私たちはどうすればよいのか？障害者、不登校、いじめなども視野に入れながら、地域の大切な子どもとして外国由来の子どもの教育を皆さまといっしょに考えていきたいと思えます。

第一回は、アルゼンチンから日本の夫を追いかけ来日、松本に定住したアナマリアさんに自身の日本語習得・日本社会での苦勞、支援者として学校に入ってきた子どもたちの現状、アナマリアさんの祖国のアルゼンチンの先生時代のこと、日本社会への提案をタンゴのようなラテンの情熱で語っていただきます。

(アナマリアさんから一言)

今の教育は、知識ばかりで心の問題、生きるために必要なことを教えていないので、そのことをお話ししたいと思います。



【問い合わせ】

中信多文化ネットワーク事務局 (能勢) : TEL:090-9240-1057

松本中央公民館 (廣田) TEL32-1132, FAX37-1153

連続講座「世界のひとと創る地域の会」
2008年開催計画

第0回 3月23日(日) <開催済>

「ブラジル人の相談を振り返って+在住外国人シンポジウム」

発題者：上坊寺マルタさん(ブラジル)、パネリスト：アナマリアさん(アルゼンチン)、房麗燕(中国)

さん、朴ジョンスさん(韓国)

教育編(春・夏)

第1回 5月9日(金) 19:00~21:00 <今回>

「アナマリア先生、教育・愛・人生を語る」

発題者：アナマリア氏(在松本アルゼンチン人)

第2回 6月6日(金) 19:00~21:00

「外国人の子のための教育政策の現状/学校支援の現場から」<タイトル版>

発題者：能勢桂介氏(在住外国人研究)、川澄利枝子氏(波田日本語教室)

第3回 7月のいずれかの金曜日 19:00~21:00

「ではどうすればよいか?考えよう」<タイトル版>

内容：ろう関係者、フリースクール、学校関係者などから1回、2回の学習会の感想とそれぞれの課題を話していただき、ともに地域の課題としてどう取り組みばよいか参加者と考えていきます。

(8月~10月 CTNの総会、進学ガイダンス、医療検診のため学習会はお休み)

第4回 11月 19:00~21:00

安曇野市で安曇野市の交流・支援団体と共同で開催予定・テーマ未定

第5回 1月 19:00~21:00

「韓国人牧師から見た日本の多文化共生」、「中国の多民族共生」などを予定